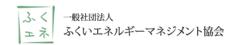
# 福井県における環境配慮型社会の形成に向けた 研究会の立上げについて







## ふくい環境配慮型社会研究会の発足について

#### 発足主旨

- ・ 地球温暖化対策や資源確保に向けた省エネルギー、再生可能エネルギーの利用拡大が叫ばれる現代において、2015年のパリ協定締結や 国連における「持続可能な開発目標(SDGs)」の採択、今年6月に日本初主催で開催されたG20関係閣僚会合における世界の持続可能な 成長に向けてエネルギー転換と地球環境に関する議論など、世界規模で環境配慮の取組みが加速している。
- ・ また、国においても、こうした世界の流れを受け、脱炭素社会に向けた様々な施策が展開されており、民間においても企業の社会的責任として 環境配慮型の取組みが求められている等、経済面でも「環境」は重要なキーワードとなっている。
- ・ 一方、世界レベル・国レベルでの環境配慮の取り組みを地域レベルで普及・拡大していくためには、様々な施策を<u>実現可能、再現可能、尚且つ</u> 持続可能な取組みとして、地域の特性に合わせて落とし込んでいく必要がある。
- ・ こうした背景を踏まえ、この度4者は、繊維や眼鏡等の地場産業をはじめとするものづくり関連中小企業の集積や福井独自の商業施設運営 形態等、<u>本県ならではの特性を踏まえ、環境配慮の観点からいかに地域経済の活性化を図るかについて研究を進める産学連携の研究会</u>を 発足し、自治体や企業と連携しながら福井独自の「環境配慮型社会」の構築・実現に向けて取り組んでいく。

#### 構成メンバーおよび各者の役割

# 福井県立大学 地域連携本部

環境配慮型社会形成に向けた 「研究」の推進

- ■県内の経済・産業に関する研究 を進める地域経済研究所の教員 が参画し、環境配慮の取組みを 実行することにより得られる経済 効果等について中小規模の企業 や業態に合わせて分析。
- ■得られた研究成果について発表 の場を設け、研究成果を広く 地域に還元。

# (一社)ふくいエネルキ・ーマネシ・メント協会

環境配慮型社会形成に向けた 事例・支援制度等「周知」強化

- ■国や自治体の施策についての 情報を集約し、研究会において 共有。
- ■各種セミナー等を通じて省エネに 関する各種補助金制度や経営 などに関する情報を周知。
- ■省エネ診断・改善支援、省エネ 設備更新補助金支援など、実行 的な支援により省エネ化に向け た取組みをサポート。

## 福井県中小企業団体中央会

環境配慮型社会形成に向けた 取組みを「普及」

- ■県内中小企業・小規模事業者で 組織する業界組合・業界団体支援 の機能を活かし、組合・団体を通じ て、生産性向上・収益性向上など 持続的な企業活動と環境配慮を 両立する取組を普及・支援。
- ■中小企業・小規模事業者支援の 現場の視点から、様々な施策の 普及・活用に向けた取組みを 推進。

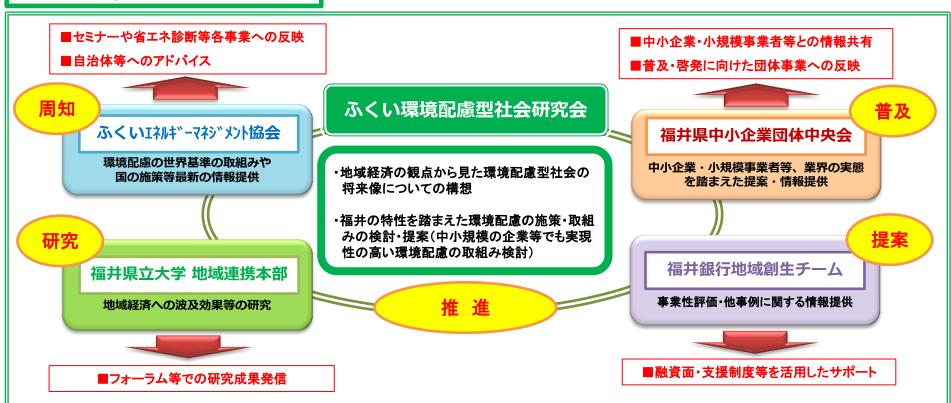
#### (株)福井銀行 地域創生チーム

環境配慮型社会形成に向けて

実現可能な事業の「提案」

- ■県立大学に地域連携コーデネー ターとして参画している立場から、 幅広い業種のニーズを収集し、 共有する役割を担うと共に、実現
- 性の高い事業スキームを提案。 ■経営革新等認定支援機関の一つ として、各種補助金の活用に向け
- 程呂里新寺総定文援機関の一う として、各種補助金の活用に向け た手続き上の支援等を通じ、事業 者による環境配慮型の取組みを 推進。

#### 研究会のイメージ



#### 今後の主なスケジュール



# 事例紹介

# (一社)ふくエネによる環境配慮型取り組み事例

(一社)ふくいエネルギーマネジメント協会では、経済産業省のプラットフォーム事業(各県に省エネ相談窓口を設置)の補助を受け、省エネセミナー、無料省エネ診断等を実施している。



セミナーの様子

## 【省エネセミナーの開催】

- ○現場担当者を対象とした省エネ に関する連続セミナーの開催 (初級編4回・中級編3回)
- ○省エネの最新情報、補助金 情報などのセミナーの開催 (次回9/2)

# 【無料省エネ診断の実施】

○中小企業者を中心に、無料 省エネ診断を実施 (今年度は20~30社を予 定)



電流値計測の様子

#### (4)提案内容

運用提案」ボイラ廻のと貯湯槽マンホール部分の保証

AMEN'T DEL SECTION	TO TO SELECTION IN THE SECURITY OF THE SECURIT					para 1 x		
内容	ボイラ畑9のバルブとフランジ部分、貯湯情マンホール部分が保但されていないため、保祖 シ、小を被義することで放熱量を抑えます。							
削減量	エネルギー 種類等	省工序量 L kL。」	金額	原油量	CO:量 _t=COil	投資額	回収年	
	灯油	2.6	221.0	2.5	6.5	27.2	0.1	
運用提案2	通所用ガス給湯器(LPG)の高効率化						-ŀ2	
内容	現在の、通所用ガス給湯器は、加熱後の燃焼排熱が捨てられていますので、その分を有効 に活用できる、高効率ガス給湯器へ更舒します。							
削減量	工水ルギー 種類等	省二水量	金額 [千円]	原油量。kl.。	CO:量 [I=CO:]	投資額	回収年	
	I.PG	695.7	292.2	2.0	4.6	2,805.0	9.6	
運用提案3	入所用給湯ポイラ(灯油)のエコキュート化					個別シート3		
内容	入所用給湯ポイラをコニュキュー・トビすることで、熱源を灯油から、電力ド変更します。							
削減量	ニネルギー 種類等	省二本量   GJ	金額 「千円1	原油量 kl.	CO:量 L-CO:l	投資額	回収年 「年」	
	Art Ste . CD for	070.0	0.000.0	07.0	00.0	10.000.0	-1.0	

削減効果の算定例

【省エネマニュアル作成の支援】 〇2018年度から、福井県の 委託事業で、業種別の省 エネマニュアルを作成中

# 事例紹介

# 中小企業組合に よる環境配慮型 取り組み事例

県内共同店舗(ショッピングセンター)では、高効率空調・高効率 照明の導入に当たり、各種支援 施策を活用することで、CD2削減、 重油等エネルギー量削減を実現 し、国内クレジット売却収入等 により投資回収の改善につなげ ている。

併せて、ショッピングセンター内 の快適性向上にも貢献している。

